

オレンジハート

社協だより



▲元気いっぱいです！



▲楽しかったね♪

児童センター

ミニ遠足

仲町児童センターでは、5月18日(月)にミニ遠足に出掛けました。

原町区内の下川原公園、水無川憩いの湖畔で、川遊びなどをし、自然を満喫しました。

まだまだ川の水は冷たい中、子どもたちは元気よく、少し早い夏を楽しんでいました♪

● デジカメ教室

4回 参加者112人

● フラダンス教室

1回 参加者35人

● 災害についての勉強会

2回 92人

● 障がい者、若年者、低所得者への福祉機器の貸与（車椅子・介護用ベッド・エアマット）

(20) 高齢者生きがいづくり普及活動

● ゲートボール大会

2回 参加者90人

● グラウンドゴルフ大会

2回 参加者285人

● パソコン教室

3回 参加者43人

※その他、老人クラブとの連携・協働により事業を実施した。

(21) ボランティア活動の推進

ボランティアセンター機能（登録、調整、社会貢献活動の啓発、育成など）の構築に努めた。事業として7、8月にサマーシヨートボランティアスクールを開催し、中学・高校生など179人が、市内の社会福祉施設・保育所など事業に参加した。ボランティアの研修・講座など（傾聴ボランティア講座119人、ボランティア入門講座72人、ボランティアフェスティバル115人）を開催した。児童、生徒のボランティア活動普及として、市内の小学校、中学校、高等学校21校へ活動費の助成を行った。また学校への福祉体験学習に協力した。地域のボランティア団体活動推進のため、鹿島区、原町区のボランティア連絡協議会への助成を行った。

(22) 福祉バス運行事業

市内に居住する高齢者、障がい者などの団体に對し、社会福祉活動の便宜を供与する福祉バス運行事業を実施した。

● 原町区福祉バス

135日、131団体、3,595人

● 鹿島区福祉バス

114日、78団体、1,986人

(23) リフト付福祉バス運行事業

市内に居住する障がい者の学校送迎と団体での大会参加のため、及び高齢者のふれあいデイサービス事業送迎とパワースタリハビリの送迎のためリフト付福祉バスを275日運行した。

(24) 外出支援サービス事業

市内に居住する低所得者の高齢者及び障がい者を対象に送迎を支援する事業として、外出支援サービス事業を、実利用者46名で年間545回実施した。

(25) 車椅子同乗軽自動車貸出事業

市内に居住する自力で歩行が困難な高齢者や重度の身体障がい者の方々の外出を支援するために車椅子同乗軽自動車の貸出業務を、実利用者46人で219回を実施した。

(26) 配食サービス事業

市内に居住するひとり暮らし高齢者、要援護高齢者などに、食の自立支援事業のひとつとして食事を提供する配食サービス事業を、実利用者175人で9,092食の食事を提供した。

(27) 障がい者社会参加促進事業

● 手話奉仕員の派遣 15回

● 手話入門講座の開催

8回 受講者75人

● 要約筆記奉仕員養成講座の開催

5回 39人

● 手話奉仕員養成講座の開催

21回 受講者172人

● 朗読講習会の開催

20回 受講者55人

● 広報を、目の不自由の方々へテープに録音し配布する事業
24回 配布者555人

● スポーツ交歓会（障がい児者対象）

1回 参加者103人

(28) 地域福祉活動推進事業

● ふれあいサロン事業

51箇所 延参加者7,341人

● ふれあいサロン実践者懇談会

1回 参加者36人

● 福祉委員会活動は、原町区内10箇所（ひがし地区・高平地区・みなみ地区・北町地区・石神地区・大養地区・国見地区・仲町地区・太田地区・本町・三島町地区）で、地域の高齢者との交流会や児童の見守り活動、様々なボランティア活動を実施した。

● 福祉委員会連絡会

1回 参加者25人

(29) 共同募金活動への協力と事務取扱

赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金を合わせて、16,154,021円のおたたかい浄財が寄せられました。この募金は、県共同募金会を通じて地域福祉の推進事業などに充てられます。また、市内の地域福祉活動や、ひとり暮らし高齢者へのおせち料理配膳事業などへ使われました。

(30) 日本赤十字社活動への協力と事務取扱

正社員、特別社員、法人社員、寄附金等を合わせて、12,271,700円の社費を納入していただきました。納入していただいた社費は、災害救護活動や国際紛争地域での活動資金などの資金として使われます。

(31) 福島県いのちの電話支部会員の増強

● 会員の募集、活動の啓蒙活動を実施した。

(32) 地域包括支援センター事業

● 総合相談支援業務を、2,975件対応した。

● 介護予防ケアマネジメント業務として、予防プランを1,943件作成した。

● 介護支援専門員への指導、助言を24件実施した。

● 配食サービス事業へのアセスメント調査を55件実施した。

● 申請代行業務・紙オムツ券・その他（介護保険・市独自サービスなど）を305件対応した。

● 家族介護者教室を6回、参加者116人で開催した。

● 家族介護者交流事業を3回、参加者47人で開催した。

(33) 居宅介護支援事業

介護に関する相談を受け、介護保険法に基づく居宅介護支援計画（ケアプラン）を、鹿島区事業所1,526件、原町区事業所1,410件を作成した。

(34) 訪問介護事業

介護保険法に基づく訪問介護事業、難病・労災等患者に対する訪問介護事業、予防介護を、小高区紅梅ヘルパーステーション10,474件、鹿島区事業所8,498件、原町区事業所18,774件のサービスを提供した。

(35) 居宅介護事業

障がい者自立支援法に基づく訪問介護事業を、小高区紅梅ヘルパーステーション198件、鹿島区事業所258件、原町区事業所2,201件のサービスを提供した。

(36) 訪問入浴事業

介護保険法・障がい者自立支援法・児童福祉法に基づく訪問入浴介護事業、難病・労災等患者に対する訪問入浴介護事業を小高区紅梅ヘルパーステーション903件、鹿島区事業所475件、原町区事業所2,947件のサービスを提供した。

(37) 通所介護事業（デイサービスセンター）

介護保険法に基づく通所介護事業、市独自サービス受託事業（障がい者機能訓練、介護予防）を、開所日数256日で、延利用件数は、あすなろ（小高区）10,457人、ひまわり6,080人、すみれ4,751人のデイサービスセンターでサービスを提供した。

平成20年度決算**事業活動収支あらまし**平成20年度決算額 収入 **653,641,161円** 支出 **672,121,045円**① 一般会計 収入 **571,309,963円** 支出 **592,727,016円**② 公益事業特別会計 収入 **82,331,198円** 支出 **79,394,029円****収入 計 653,641,161円**

会費収入	15,232,200	2.3%
寄附金収入	19,432,338	3.0%
補助金収入	96,194,000	14.7%
受託金・助成金収入	77,373,974	11.9%
施設利用料収入	3,570,662	0.5%
共同募金配分金収入	10,573,008	1.6%
介護保険事業・支援費事業収入	396,472,333	60.7%
雑収入・受取利息配当金等収入	6,275,518	1.0%
引当金戻入	7,472,922	1.1%
国庫補助金等特別積立金取崩額	11,468,278	1.8%
特別収入 (施設整備等補助金・寄附金・固定資産売却等)	8,075,928	1.2%
繰入金収入	1,500,000	0.2%

支出 計 672,121,045円

人件費支出	436,608,934	65.0%
事務費支出	27,695,746	4.1%
事業費支出	141,593,502	21.1%
助成金支出	8,209,395	1.2%
減価償却費	33,108,278	4.9%
徴収不能額	89,187	0.01%
借入金利息支出	144,228	0.02%
引当金繰入	22,728,982	3.4%
特別支出(固定資産売却損・処分損)	442,793	0.07%
繰入金支出	1,500,000	0.2%

支出(経理区分別)**計 672,121,045円**

法人運営事業	151,424,616円	22.5%
・法人本部・社協運営事業	109,338,121円	
・民生児童委員活動事業	15,910,626円	
・地域福祉総合対策事業	8,243,250円	
・福祉バス運行事業	5,267,051円	
・児童厚生施設運営管理事業	12,585,568円	
・生活援助資金貸付事業	80,000円	
受託金事業(市、県社協)	36,771,577円	5.4%
・配食サービス事業	9,810,702円	
・障がい者社会参加促進事業	2,905,380円	
・リフト付福祉バス運行事業	2,413,397円	
・生きがい対策事業	8,031,386円	
・外出支援サービス事業	3,472,587円	
・ふれあいデイサービス事業	4,321,045円	
・生活福祉資金貸付事業	255,490円	
・福祉人材センター協力指定事業	246,377円	
・福祉サービス利用援助事業	5,315,213円	
共同募金配分金事業	10,046,796円	1.4%
・共同募金配分金事業	7,915,699円	
・歳末たすけあい募金配分金事業	2,131,097円	
福祉基金管理運営事業	7,335,239円	1.1%
・福祉基金管理運営事業	3,590,944円	
・地域福祉基金管理運営事業	3,744,295円	
居宅介護支援事業	47,989,025円	7.1%
・鹿島区居宅介護支援事業	20,357,294円	
・原町区居宅介護支援事業	27,631,731円	

訪問介護事業	107,523,281円	16.0%
・小高区訪問介護事業	28,672,892円	
・鹿島区訪問介護事業	28,450,312円	
・原町区訪問介護事業	50,400,077円	
訪問入浴介護事業	42,352,992円	6.6%
・小高区訪問入浴介護事業	8,505,529円	
・鹿島区訪問入浴介護事業	6,820,170円	
・原町区訪問入浴介護事業	27,027,293円	
デイサービスセンター運営事業	177,873,218円	26.4%
・あすなろデイサービスセンター運営事業	82,735,697円	
・ひまわりデイサービスセンター運営事業	46,901,790円	
・すみれデイサービスセンター運営事業	48,235,731円	
居宅介護事業	11,410,272円	1.7%
・小高区居宅介護事業	2,900,660円	
・鹿島区居宅介護事業	2,600円	
・原町区居宅介護事業	8,507,012円	
福祉サービスセンター運営事業	28,307,275円	4.2%
・小高区社協会館運営事業	436,605円	
・鹿島区社会福祉センター運営事業	1,637,473円	
・鹿島区むつみ荘運営事業	8,340,499円	
・原町区福祉会館事業	17,892,698円	
地域包括支援センター事業	51,086,754円	7.6%
・地域包括支援センター事業	51,086,754円	

平成20年度 寄附(金員・物品) 総覧

当市社会福祉事業の推進に多大なるご寄附をいただきまして、誠にありがとうございました。
お寄せいただいたご寄附は地域における在宅福祉の普及、向上、健康いきがづくりの推進、ボランティア活動の活性化、地域住民の福祉向上と健康増進を目的として、地域間三世代交流事業、地域福祉活動事業に助成を行い、地域福祉の推進を図らせていただきました。寄附件数、内容については下記のとおりです。



▲パークゴルフ (小高区三区行政区)



▲餅つき (小高区羽倉行政区)

平成20年度 寄附状況

① 金員 寄附

ご遺志金 (故人のご遺志による)	401 件	10,845,000 円
一般寄附	65 件	6,255,405 円
指定寄附 (福祉事業、各種団体指定)	3 件	111,566 円
		合計 17,211,971 円

② 物品 寄附

○車椅子同乗車 (軽自動車1台)	1 件	○配食サービス事業及びその他事業へ 食材・調味料	3 件
○福祉巡回車 (軽自動車1台)	1 件	○その他日用品	
○洋式トイレ (高平児童館へ)	1 件	(タオル、ウェス紙オムツ、尿とり パット、洗剤、トイレットペーパー、 ペンスタンド、鶴のオブジェ)	
○施設のために物品寄附 (干支置物、座布団、カラオケセッ ト、門松、シーツ、柚子、さつまいも)	7 件		計 33 件

【助成事業一覧】

●地域間三世代交流事業	17 件	792,913 円
●地域福祉事業	22 件	613,379 円

南相馬市社会福祉協議会 職員配置図

平成21年6月1日現在

事務局長 **佐藤 信一**



原町区福祉サービスセンター

所長(兼) **佐藤 信一**

総務係

総務係長	青田 敏
主査	酒井 千香子
主査	小谷津 芳徳
主事	佐々木 智洋
事務職員	江上 久美子
事務職員	國分 秋枝

地域福祉係

地域福祉係長	青木 圭	太
主査	鈴木 敦	子
主査	阿部 智	子
主査	三瓶 智	宣
副主査	佐藤 晃	生
副主査	佐藤 正	光
栄養士	二上 映	子
事務職員	山田	映



仲町児童センター

館長(兼)	今村 隆光
主任児童厚生員	高崎 久美子
児童厚生員	森 智美
児童厚生員	草野 恵美子

高平児童館

館長(兼)	今村 隆光
主任児童厚生員	佐藤 美枝
児童厚生員	梅村 由美子
児童厚生員	太田 実和
児童厚生員	石山 あき子 <small>新採用</small>

指定訪問介護事業所 原町区事業所

指定居宅介護事業所 原町区事業所

管理者(兼)・介護職員	志賀 了子
サービス提供責任者	井堀 祐貴子
サービス提供責任者	井堀 祐貴子
介護職員(兼)	井堀 祐貴子
事務職員(兼)	大倉 さおり

非常勤職員 (17名)

指定訪問入浴事業所 原町区事業所

管理者・看護師	高野 時子
サービス提供責任者	青田 由希
介護職員	青田 由希
技師	佐藤 重信
看護師・介護職員	高田 喜代子
介護職員	館内 明子

非常勤職員 (4名)

指定居宅介護支援事業所 原町区事業所

管理者	星 直子
介護支援専門員	星 直子
介護支援専門員	志賀 偉久子
介護支援専門員	小野田 久美子
介護支援専門員	末 真由美

地域包括支援センター

所長・管理者	高野 恵美
技師	早川 ますみ
主事	鈴木 健二
主事	佐藤 敬一
主事	坂下 悦子

新任所長の紹介



4月1日より
鹿島区福祉サ
ビスセンターに
着任しました田
村

鹿島区福祉サービスセンター所長
田村 早人

新任職員の紹介



本年度4月よ
り、鹿島区居宅
支援事業所の介
護支援専門員に
勤務いたしました。

鹿島区居宅介護支援事業所
木野田 広美

在宅で介護を必要とされている地域の皆様方に安心と信頼ある居宅支援をさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願致します。

小高区福祉サービスセンター

所長 村上 勇一

地域福祉係
 地域福祉係長 佐々木 久仁子
 主査 佐藤 和哉
 事務職員 原 弥生
 事務職員 荒木 いく子

**指定訪問入浴介護事業所
紅梅ヘルパーステーション**
 管理者・看護師・サービス提供責任者 桜井 たか子
 介護職員(兼) 富澤 幸江
 介護職員(兼) 藤家 艶子
 看護師(兼) 半杭 直子

非常勤職員 (8名)

**指定訪問介護事業所
紅梅ヘルパーステーション**

**指定居宅介護事業所
紅梅ヘルパーステーション**
 管理者・介護職員・サービス提供責任者 黒木 洋子
 サービス提供責任者・介護職員(兼) 木幡 直美
 介護職員(兼) 桜井 たか子
 介護職員(兼) 富澤 幸江
 介護職員(兼) 藤家 艶子

**指定通所介護事業所
あすなるデイサービスセンター**
 管理者・生活相談員 鎌田 早苗
 介護職員 小林 広美
 看護師・機能訓練指導員・介護職員 半杭 直子
 生活相談員・介護職員 鎌田 喜代子
 生活相談員・介護職員 原 内久美子
 生活相談員・介護職員 松本 弘子
 生活相談員・介護職員 井島 尚美

看護師・機能訓練指導員・介護職員 佐藤 みち子
 看護師・機能訓練指導員・介護職員 櫻井 多恵子
 看護師・機能訓練指導員・介護職員 阿部 君枝
 介護職員 中島 良子
 介護職員 岩崎 美代子
 介護職員 大谷 丈廣
 介護職員 鈴木 薫
 介護職員 高松 英樹
 介護職員 大井 美紀
 介護職員 中里 和香子

地域包括支援センター
 主 事 平瀬 朱美
 主 事 鈴木 琢己 **新採用**
 技 師 徳野 真理



鹿島区福祉サービスセンター

所長 田村 早人

地域福祉係
 地域福祉係長 佐藤 清彦
 主任技師 梅田 幸雄
 主事 濱名 智佳子
 主事 小谷津 可奈子
 技師 高田 祐計子
 事務職員 鹿島 仁妙 **新採用**
 事務職員 中西 絢子

**指定通所介護事業所
ひまわりデイサービスセンター**
 管理者・生活相談員・介護職員 豊田 美代子
 介護職員 吉田 邦子
 看護師・機能訓練指導員・介護職員 荒方 希子
 生活相談員・介護職員 北郷 直子
 介護職員 菅野 菜美
 介護職員 小林 美香
 介護職員 石川 実香

**指定通所介護事業所
すみれデイサービスセンター**
 管理者・介護職員 高玉 清美
 看護師・機能訓練指導員・生活相談員・介護職員 紺野 佐知子
 生活相談員・介護職員 伊藤 久美子
 介護職員 西山 利香
 介護職員 天野 麻衣子
 介護職員 伊東 智美
 介護職員 羽根田 悦子

**指定訪問介護事業所鹿島区事業所
指定居宅介護事業所鹿島区事業所**
 管理者(兼)・介護職員 森 ちい子
 サービス提供責任者・介護職員 戸川 早苗
 サービス提供責任者・介護職員 松本 玲子
 非常勤職員 (17名)

指定居宅介護支援事業所鹿島区事業所
 管理者・介護支援専門員 鈴木 孝子
 介護支援専門員 若松 咲江
 介護支援専門員 木野田 広美 **新採用**
指定訪問入浴介護事業所鹿島区事業所
 管理者(兼) 森 ちい子

地域包括支援センター
 技 師 横田 長子
 主 事 澤田 望美
 技 師 境原 麻衣 **新採用**

退任のお知らせ
 平成21年4月30日付をもちまして、事務局次長の福島正一さんが一身上の都合により退任されましたので、ご報告します。

**地域包括支援センター
境原 麻衣**
 鹿島区地域包括支援センターで4月から働き始めました。働き初めに1カ月が経ちました。まだ様々なことを先輩に教わりながらの毎日ですが、早く仕事を覚え地域の方々の力になれるようがんばりたいです。

**地域包括支援センター
鈴木 琢己**
 4月から小高地域包括支援センターに勤務しております。地域の皆様との出合いを大切にしながら切磋琢磨していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



第83回ひとり暮らし高齢者の集い 「七夕まつり」開催

原町区内のひとり暮らし高齢者(70歳以上)を対象に「七夕まつり」を開催します。

保育園児の皆さんの歌や、かわいらしいお遊戯、ボランティアの方々が作る心のこもったお弁当で楽しいひとときを過ごしませんか?

◆日時

平成21年7月8日(水)
午前10時30分～

◆会場

原町区福祉会館

◆申込・問合せ先

各地区民生委員または、
地域福祉係

☎ 2413415

(原町区) 阿部まで



『傾聴ボランティア講座』開催

誰かに自分の話を「心を傾けて聴いてもらえらる」と、自分を受け入れられているという安心感に、不思議と気持ちがおちつきます。

施設や在宅で暮らす高齢者の中には、自分の話に共感してくれる人を必要としている方がたくさんいます。

◆せんか?

平成21年7月9日(木)

午後1時30分

午後3時

◆会場

原町区福祉会館

◆講師

外崎 紅馬氏

(会津大学短期大学部
講師)

◆参加費 無料

◆締切

平成21年6月30日まで

◆申込・問合せ先

地域福祉係

☎ 2413415

(原町区) 鈴木まで



家族介護教室のお知らせ

「運動で、からだもこころもリフレッシュ!!」

～自分の健康づくりのために～

南相馬市地域包括支援センターでは、下記の内容で、家族介護教室を開催します。お気軽に、ご参加ください!

【内容】日頃の疲れやコリをほぐし、リフレッシュしましょう!
(お家で気軽にできるような、体操やストレッチなど)

【対象】① 要介護高齢者を介護している家族の方
② おおむね60歳以上の方 ※申込み多数の場合は、①の方が優先となります。

【講師】南相馬市健康づくり課 作業療法士 伊賀 裕貴子 氏

【準備物】上履き(動きやすい服装) 【参加費】無料
※参加をご希望される方は、事前申込みが必要となります。

【日程】

日時	会場	定員
7月15日(水) 午前10時～午前11時30分	石神生涯学習センター	20人
7月29日(水) 午前10時～午前11時30分	原町区福祉会館	20人

【申込・問合せ先】

南相馬市地域包括支援センター
(原町西地域) ☎ 25-3329
担当 佐藤・鈴木まで



▲平均年齢80歳!「血圧を測りながらの撮影でした」

「総務大臣賞」「第17回スポニチ文化芸術大賞」受賞!

◆ストーリー

北海道の山彦町と海彦町は市町村合併問題にゆれている。財政難による国の施策だった。

幸(コウ)が率いるライダー軍団「神雷隊」が合併反対を叫び「故郷を守れ」と爆走する。

戦後、稲作と町づくりに汗を流したのは若き日の幸たちである。

「合併で町の名が変わる」ことは「ふるさと」を奪われる危機だった。青年団の頃の情熱が、老いの焦りとともに怒りを駆り立てる。昔から行われている海彦町との旗とり合戦で若者たちと競い、合併論争で荒れる町議会へも乱入する。

◆主催

南相馬市社会福祉協議会

◆後援

朝日座を楽しむ会・福島民報社・福島民友新聞社・NPO法人はらまちクラブ・南相馬市・南相馬市教育委員会

映画&講演会

『いい爺いライダー』

北海道むかわ町穂別の高齢者が中心となって作った映画が全国で話題となっています。

高齢者による映画製作集団「田んぼdeミュージカル委員会」を迎えて映画上映に併せて、楽しいお話を聞かせていただきます。

平均年齢80歳の役者を同年代のスタッフが撮影してできた「市町村合併」がテーマのミュージカル映画です。

お爺さんたちが農道をバイクで爆走するシーンが圧巻です。ぜひ、お越しく下さい。

◆日時

平成21年7月18日(土)
午前10時〜正午

◆会場

サンライフ南相馬

◆チケット

全席 500円

◆チケット販売所

・各区の社協事務所まで
小高老人福祉センター内

☎44-5970

鹿島区社会福祉センター内

(むつみ荘)
☎46-5354

原町区福祉会館内

☎24-3415

平成21年度

「サマーショート

ボランティアスクール」

参加者募集!

学校の夏休み期間を利用し、市内の中学校(小高区・鹿島区)、高校の生徒を対象にした「サマーショートボランティアスクール(体験学習)」を開催します。

有意義な夏休みを過ごすためにも、ぜひ、参加してみませんか。

◆活動先

市内の福祉施設など

※活動日については、希望する施設によって調整しますが、受入状況によっては、希望にそえない場合があります。

◆参加費 無料

◆申込先

在学する学校の担当教諭

◆対象

市内の中学生(小高区・鹿島区)市内の高校生

※鹿島区内での活動は主に中学生を対象としますが、高校生の参加希望があれば、ご相談に応じます。

また、市外の学校に通う高校生が、参加希望される場合もご相談ください。

◆問合せ先

地域福祉係

☎24-3415
(原町区)まで

◆期間

7月22日(水)〜8月23日(日)までの期間で、1施設

3日間の活動



配食サービスボランティア募集

本市社会福祉協議会では、配食サービス事業で、配達をしてくださるボランティアの方を募集しています。

また、鹿島区では調理してくださるボランティアの方も募集しています。

この事業は、概ね65歳以上のひとり暮らしや高齢者世帯の方で、調理が困難な方を対象に、食事（弁当）を配達する事業です。

活動内容の詳細については、下記までに連絡ください。



【申込・問合せ先】

- 地域福祉係
- ☎ 44-5970 (小高区)
- ☎ 46-5354 (鹿島区)
- ☎ 24-3415 (原町区)

認知症相談会

認知症の人と家族の会では、毎月認知症についての相談会を実施しております。お気軽にご相談ください。

日 時

毎月第2月曜日

※今月は、平成21年6月8日(月)
午後1時30分～午後3時30分

会 場 原町区福祉会館 相談室

問合せ先 ☎ 23-4045 古山まで



多重債務無料法律相談会

多重債務者の救済を目的として、福島県弁護士会主催により月2回、無料法律相談会を開催します。事前に予約が必要になります。

日 時

平成21年6月5日(金) 19日(金)
午後1時～午後4時まで

会 場 南相馬市役所1階市民相談室

定 員 6人程度(1名・30分位)

相談方法

電話予約による面接相談のみです。当日は、事前に相談カードの記入が必要になります。

(氏名、住所、家族状況、債務内容など)

相談後

初回の相談料は無料ですが、相談後、事件委任を希望され、弁護士が相談・交渉・訴訟などを行う場合は有料となります。

予約受付

環境安全課

(平日 午前8時30分～午後5時まで)

問合せ先

環境安全課

☎ 24-5231

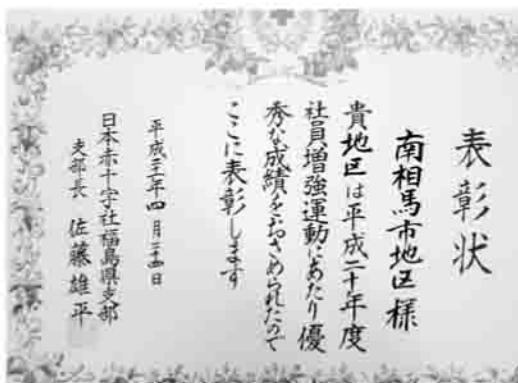


日本赤十字社 優良地区表彰受賞報告

このたび、南相馬地区が昨年度の赤十字社員増強運動で優良地区と認められ表彰を受けました。

これも、市民の皆さまの日本赤十字社活動に対するご理解とご協力の賜物と考えております。

今後も特段のご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



第六回 誌上法律相談!!

『別居したら婚姻費用の請求を』



相馬ひまわり基金法律事務所

弁護士 松本三加

その分担金を婚姻費用といっています。

特に問題になるのは、

離婚を考えると、避けて通れないのが、財産や金銭に関する取り決めです。今回は、そのうちの婚姻費用について取り上げます。

夫婦は、お互いとその子どもが、資産・収入・社会的地位などに応じた通常の社会生活を維持するため、経済的に支えあわなければなりません。

別居後、離婚するまでの婚姻費用の負担です。夫婦である以上、別居しても、離婚が成立するまでは、負担しなければなりません。つまり、妻が専業主婦であれば、夫は妻に生活費を送金しなければなりませんし、共稼ぎだとしても、収入の差があれば、収入に応じて負担することになります。

また、婚姻費用には、その家族の実情に合った、生活費一切が含まれます。稼ぎ手である夫の言い分として、「勝手に出て行ったのに、何で俺があいつの食い扶持まで負担するんだ」「子どもの養育費として月3万は入れている。それ以上はせいたくだ」「妻子の別居先の家賃は支払っている。あとは1円も渡さない」などというのは通用しません。

婚姻費用の負担について、話し合いがつかない場合、家庭裁判所に調停を申し立てることが出来ます。離婚調停を申し立てている場合は、そのなかで話し合われることとなります。婚

姻費用の支払額には、双方の収入と子どもの数及び年齢によって、一応の目安があり、調停では、これを基準として、個別の事情を考慮ながら話し合いが進みます。調停でも折り合えない場合は、審判に移行し、

審判官(裁判官)が支払額を決めます。調停や審判で決めておけば、支払が滞っても給与や預金の差押ができます。

支払う側が離婚を拒んで調停が長引く場合、当面は別居状態を続け、婚姻費用のみを決めておきます。後々「これ以上費用負担が続くのは避けたい」と、離婚の早期解決につながることもありま

すので、有効です。なお、生活費は日々使われていきます。過去にさかのぼって支払を受けることが、実際困難であることも、少なくありません。別居を決意した時点で、婚姻費用の請求を念頭におきましょう。

〈相馬ひまわり基金法律事務所〉

相馬市中村字桜ヶ丘 56-1

TK ウェルネス桜ヶ丘 202

☎ 0244-37-2560

FAX 0244-37-2561

●● ありがとうございます ●●

「まいじろ」ひろば

平成21年4月16日～平成21年5月15日

■福祉基金

○小高区

【ご遺志金】(行政区)

・本多 和三(大田和)

故本多 泰寛様ご遺志として

・石崎 茂男(二区)

故石崎 ヨシ様ご遺志として

・竹野 学(浦尻)

故竹野 貞吾様ご遺志として

・吉田清兵衛(四区)

故吉田 ぎん様ご遺志として

・市澤 芳夫(小屋木)

故市澤すみ江様ご遺志として

・木幡サト子(飯崎)

故木幡 芳雄様ご遺志として

・門馬 隆行(泉沢)

故門馬 隆信様ご遺志として

・島尾 昌子(大井)

故島尾 清人様ご遺志として

・蒲原 貞夫(四区)

故蒲原 安治様ご遺志として

・吉岡 英司(神山)

故吉岡 壽子様ご遺志として

・吉津 恭子(岡田)

故吉津 守雄様ご遺志として

【一般寄付】

・株木・旭共同企業体

社会福祉のために

○鹿島区

【ご遺志金】(行政区)

・堀内 知(北右田)

故堀内 恒男様ご遺志として

・末永 年弘(寺内)

故末永 徹次様ご遺志として

【一般寄付】

・匿名

社会福祉のために

○原町区

【ご遺志金】(行政区)

・松本 孝信(下江井)

故松本 孝一様ご遺志として

・高澤 正一(大甕上)

故高澤 ヒデ様ご遺志として

・木幡 一郎(上洪佐)

故木幡 隆様ご遺志として

・金澤 文利(益田)

故金澤 良子様ご遺志として

・猪又 義光(大町三)

故猪又 愛子様ご遺志として

・高野 博(高二)

故高野 将博様ご遺志として

・今野 隆夫(小木迫)

故今野 ヨツ様ご遺志として

・佐藤 潤一(深野)

故佐藤 登様ご遺志として

・渡部 光明(西町)

故志賀 孝信様ご遺志として

・酒井 盛男(下洪佐)

故酒井 則男様ご遺志として

・紺野 昌良(泉)

故紺野 丞様ご遺志として

・齋藤 頼将(大原)

故齋藤 ミエ様ご遺志として

・川崎 一夫(大谷)

故川崎 アキ様ご遺志として

・佐藤 孝子(深野)

故佐藤 敏明様ご遺志として

・新館 儀安(矢川原)

故新館 新男様ご遺志として

・菅野 利男(北泉)

故菅野 シメ様ご遺志として

・木幡 清一(鶴谷)

故木幡 増雄様ご遺志として

・太田 正(本町一)

故太田ヨシ子様ご遺志として

・志賀 成子(仲町二)

故志賀 英雄様ご遺志として

・大村 洋孝(二見町二)

故大村 洋一様ご遺志として

【一般寄付】

・侑たはら

布団等を社会福祉事業のために

【賛助会員会費】

・NPO法人ほっと悠

(敬称略させていただきました)

○市民相談(法律相談)

《日時》6月18日(木)
9:00~12:00

《会場》市役所市民相談室

《定員》8人
※事前予約制

【問合せ先】

市民生活部市民課
☎ 24-5235

編集後記

寒暖の差が激しい季節になりました。皆さんの体調管理は万全でしょうか？梅雨と聞くと気が重くなりますが、紫陽花がきれいに咲く季節でもあります。見方が変われば、世界も変わるかもしれません。何気ない日常に、驚きと喜びを見つけられるかが、楽しい生活のコツなのかもしれませんね。(A・S)

総合相談所

○法律相談《相談員：弁護士》

☆6月2日(火)・7月7日(火)
9:00~12:00

《会場》原町区福祉会館
☎ 24-3415

《定員》8人 ※事前予約制

☆6月23日(火) 9:00~12:00

《会場》鹿島区社会福祉センター(むつみ荘)
☎ 46-5354

《定員》8人 ※事前予約制

○心配ごと相談

《相談員：本会委嘱の相談員》
(9:00~12:00)

小高区 6月9日(火)・23(火)
小高老人福祉センター

鹿島区 6月9日(火)
鹿島区社会福祉センター(むつみ荘)

原町区 6月9日(火)・16日(火)
23日(火)・30日(火)
原町区福祉会館

※相談日以外は、社会福祉協議会職員が対応します。